

平成22年度

事業報告書

自 平成22年7月1日

至 平成23年3月31日

公益財団法人コニカミノルタ科学技術振興財団

平成22年度事業報告書

(平成22年7月1日～平成23年3月31日)

本年度(平成22年7月1日～平成23年3月31日)におきましては、平成22年度の事業計画に基づき、『光と画像』を中心的な対象領域として科学技術の振興を目的に、以下の公益目的事業を実施しました。

I 事業の概要

1) 研究に対する助成(定款第4条第1項第4号)

① 第17回コニカミノルタ画像科学奨励賞及び進歩賞 (計650万円)

〔奨励賞：4件、助成金各100万円(追加は含めず予算枠400万円)〕

〔進歩賞：5件、助成金各50万円(予備2件分を含め予算枠は300万円)〕

「画像科学」の領域はハードコピーから液晶や有機ELに代表されるソフトコピーへの潮流が形成されつつある。これに用いられる材料・デバイスはナノテク領域へと拡大し、医学分野ではライフサイエンス領域まで、画像科学が展開されている。これらの研究をはじめ、さまざまな研究分野における画像技術の活用や斬新な発想による画像科学に関わる研究計画を、若手研究者を対象に公募し、選考のうえ、研究計画に対して助成を実施しました。

- 研究分野： ①画像に関する材料及びデバイスの研究
- ②画像に関するシステム及びソフトウェアの研究
- ③画像に関するその他の先端的な研究

■応募締切： 9月30日 (応募総数： 39件)

■選考委員会： 12月24日

■授賞式： 3月7日

【奨励賞 受賞者及びテーマ(五十音順)】

稲澤 晋 氏(東京大学大学院工学系研究科 助教)

「蛍光シリコンナノ粒子の高輝度化・長寿命化を実現する粒子表面修飾法の確立と蛍光プローブへの展開」

塩田 達俊 氏(長岡技術科学大学工学部電気系 准教授)

「(X-Z軸)断層画像デジタルカメラ&ムービーの実現へ向けた新規光学システムの開発と基礎検討」

花岡 健二郎 氏(東京大学大学院薬学系研究科 講師)

「ランタノイド金属錯体を用いた蛍光プローブの開発」

矢代 航 氏(東京大学大学院新領域創成科学研究科 助教)

「単一位相格子による高感度硬X線結像顕微鏡の開発」

【進歩賞 受賞者及びテーマ（五十音順）】

川口 拓之 氏（独立行政法人放射線医学総合研究所 分子イメージング研究センター
博士研究員）

「脳微小血管トポロジー可視化アルゴリズムの開発」

木口 賢紀 氏（東北大学金属材料研究所 准教授）

「透過型電子顕微鏡による強誘電体薄膜の局所歪み場の視覚化と格子欠陥の弾性相互作用の解明」

合志 憲一 氏（九州大学工学研究院 助教）

「エキサイプレックス状態の高い逆項間交差確率を利用した高効率有機 EL 素子の実現」

竹井 敏 氏（富山県立大学機械システム工学科 准教授）

「3次元微細加工用高転写性環境対応レジスト材料の開発」

中村 亮一 氏（千葉大学大学院工学研究科 特任准教授）

「低侵襲精密移植術を実現する細胞シート手術ロボットののための並列型心運動計測システムの開発」

2) 研究機関、学会及び研究会に対する助成（定款第4条第1項第2号）

①学会への助成

（計110万円）

平成22年度は『光と画像』の領域を研究対象としている学会等から、研究助成等の事業実施にあたり助成申請を受け、平成21年12月25日開催の選考委員会による選定に基づき、理事会で決定し、以下のとおり助成を実施しました。

・社団法人 日本写真学会 5月 助成金15万円（前年度実績分）

「コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励金（写真研究奨励金）」として、東京工業大学像情報工学研究所の飯野裕明氏に授与しました。

テーマは「液晶性有機半導体を用いた光電変換素子の検討」

・一般社団法人 日本画像学会 3月 助成金60万円

当財団が平成21年度に実施した研究助成により、日本画像学会は平成22年度に以下のとおり2名に授与しました。平成22年度に実施した研究助成による授与は平成23年度に実施の予定。

「コニカミノルタ研究奨励賞」として、千葉大学大学院の小林範久氏に授与しました。

テーマは「エレクトロクロミック材料に関する研究」

「コニカミノルタ研究賞」として、東海大学大学院の井上園美氏に授与しました。

テーマは「紙とディスプレイ間の疲労差の要因分析—手持ち効果の評価—」

・日本光学会（社団法人 応用物理学会の分科会）10月 助成金50万円

日本光学会では「新産業創出に向けた独創的な研究への奨励金—光みらい奨励金（コニカミノルタ科学技術振興財団賞）—」を設け、以下のとおり4名に授与しました。

「光みらい若手奨励金」として、三重大大学の元垣内敦司氏に授与しました。

テーマは「GaN と金属ナノ構造による表面プラズモン共鳴と紫外線受光素子への応用」

「光みらい学生奨励金」として、以下3名に授与しました。

京都工芸繊維大学の角江崇氏

テーマは「超高速3次元動画画像計測技術およびその装置の開発」、

京都工芸繊維大学の田原樹氏

テーマは「5次元動画画像イメージング技術とその顕微鏡応用」、

東京工業大学の中野和也氏

テーマは「位相限定化した二重ランダム位相暗号化法における鍵空間分析」

②大学への助成

(計100万円)

『画像科学』及び『写真芸術』の領域に関わる大学に対して、奨学金等の助成を実施しました。

・東京工芸大学への奨学助成金 10月 助成金100万円

「コニカミノルタ研究奨学金」として3名、「コニカミノルタイメージングサイエンス奨励賞」として、工芸共同研究活動「CiVoーテキスト会話のビジュアル化によるコミュニティ活性化」に授与しました。選考は同大学において各々学生委員会あるいは審査委員会が実施しました。

3) 国際会議, シンポジウム及び研究集会に開催に対する助成(定款第4条第1項第3号)

「科学技術に関する国際会議等の助成」を平成22年度は『光と画像』の領域を研究対象としている国際会議等から開催にあたって助成申請を受け、平成21年12月25日開催の選考委員会による選定に基づき理事会で決定し、以下のとおり助成を実施しました。

① 国際会議の助成

・2010年合成金属の科学と技術に関する国際会議 4月 助成金50万円
(前年度実績分)

開催時期：平成22年7月4日～9日

開催会場：国立京都国際会館（京都市左京区）

参加人数：1,148名（内、海外からの参加者：421名）

テーマ等：動きやすい電子を持った有機材料の光・電子機能をメインテーマとし、有機ELデバイスやエレクトロクロミックデバイスに象徴される有機デバイスの最新の発展と今後の研究展開について議論が交わされました。

<助成金の合計>

平成22年7月1日～3月31日の助成金総額	860万円
平成22年4月1日～3月31日の助成金総額 (含：日本写真学会：15万円、国際会議：50万円)	925万円
平成22年度当初計画	975万円

4) 内閣府報告書類「別紙1」の事業活動の状況の概要等（公益財団法人の主要指標）

① 収支相償

収益事業等から生じた利益の繰入割合	50%	
	収入の額	費用の額
第2段階の合計	7,994,926円	9,714,872円
収入>費用の場合の対応	対応不要	

② 公益目的事業比率

公益目的事業比率 (1欄の額÷1欄～3欄の合計額)		89.5%
1	公益実施費用額	9,714,872円
2	収益等実施費用額	0円
3	管理運営費用額	1,138,433円

③ 寄付を受けた財産の額

寄付を受けた 財産の額	5,000,000円	うち個人から	0円
		うち法人から	5,000,000円

④ 金融資産の運用収入の額

金融資産の運用収入の額	4,794,926円
-------------	------------

⑤ 資産・負債及び正味資産の額

資産額	543,262,801円	負債額	17,500円
		正味資産額	543,245,301円

⑥ 遊休財産額

遊休財産額の保有上限額	9,714,872円
遊休財産額	5,461,860円

⑦ 理事・監事及び評議員の報酬等の額

理事等の報酬等の総額	256,000円
(うち、退職手当の額)	0円

⑧ 事業の運営に関する行政からの勧告又は命令の有無

当事業年度の勧告又は命令の有無 (注)	無
---------------------	---

注：当事業年度以前に受けた勧告又は命令であって、行政に改善の報告をしていないものを含む。

II 庶務の概要

1) 役員等に関する事項

(五十音順)

平成23年3月31日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任) 年月日	担当 職務	現職	備考
理事《定員：3～7名（定款第30条1項）》						
代表理事 理事長	非常勤	岩居 文雄	H22.07.01 (-)	全般	エコミナルタホールディングス(株) 特別顧問	
執行理事 常務理事	非常勤	島田 文生	H22.07.01 (-)	事業	エコミナルタホールディングス(株) 技術顧問	工学博士
理事	非常勤	北村 孝司	H22.07.01 (-)		千葉大学大学院教授	工学博士
理事	非常勤	中嶋 正之	H22.07.01 (-)		東京工業大学大学院教授	工学博士
理事	非常勤	三宅 洋一	H22.07.01 (-)		千葉大学名誉教授・特任教授	工学博士
理事	非常勤	森藤 幸男	H22.07.01 (-)		元 コニカ(株)取締役	
監事《定員：1～3名（定款第30条2項）》						
監事	非常勤	大月 勲	H22.07.01 (-)		元 コニカビジネスマシン(株) 取締役	
監事	非常勤	安富 久雄	H15.03.06 (H22.07.01)		元 エコミナルタホールディングス(株) 取締役	
評議員《定員：3～7名（定款第14条）》						
評議員	非常勤	太田 義勝	H22.07.01 (-)		エコミナルタホールディングス(株)取締役 会議長	
評議員	非常勤	小板橋 洗夫	H22.07.01 (-)		元 エコミナルタホールディングス(株) 取締役 元 (社)日本写真学会会長	
評議員	非常勤	小舘 香椎子	H22.07.01 (-)		日本女子大学名誉教授	工学博士
評議員	非常勤	田嶋 紀雄	H22.07.01 (-)		元 エコミナルタホールディングス(株) 取締役 常務執行役 元 電子写真学会会長	理学博士 (PhD)
評議員	非常勤	土井 邦雄	H22.07.01 (-)		群馬県立県民健康科学大学 学長	工学博士
評議員	非常勤	横山 正明	H22.07.01 (-)		大阪大学名誉教授 元 日本画像学会会長	理学博士

2) 会議等に関する事項

① 理事会

開催日	議事事項	会議の結果
8月27日	<ol style="list-style-type: none"> 平成22年4月1日～6月末日事業報告書、財務諸表及び収支計算書 承認の件【決議】 平成22年7月1日～平成23年3月末日収支予算書 承認の件【決議】 規則・規程の制定、改定の件【決議】 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程 改定の件【決議】 公益財団法人移行後の第1回評議員会開催の件【決議】 業務を執行する理事の職務の執行状況報告 監事監査規程の制定 報告の件 	<p>全会一致で承認可決</p> <p>全会一致で承認可決</p> <p>全会一致で承認可決</p> <p>全会一致で原案として承認可決</p> <p>全員異議なく承認可決</p> <p>質疑応答の上、報告了承</p>
11月4日	<ol style="list-style-type: none"> 収支予算の一部補正 承認の件 	<p>定款第46条に基づく理事会の決議の省略の方法により、当該提案を承認可決</p>
3月7日	<ol style="list-style-type: none"> 平成22年度事業執行状況 報告の件 平成23年度事業計画・収支予算 承認の件【決議】 選考委員の選任及び選考委員会規則の改定承認の件【決議】 財産の管理・運用に係わる規程等の制定及び改定 承認の件【決議】 	<p>全会一致で承認可決</p> <p>全会一致で承認可決</p> <p>全会一致で原案どおり承認可決</p>

② 評議員会

開催日	議事事項	会議の結果
9月27日	<ol style="list-style-type: none"> 平成22年4月1日～6月末日事業報告書、財務諸表及び収支計算書 承認の件【決議】 規則・規程の制定、改定の件【決議】 平成22年7月1日～平成23年3月末日収支予算書 報告の件 監事監査規程の制定 報告の件 	<p>全会一致で承認可決</p> <p>全会一致で承認可決</p> <p>質疑応答の上、報告了承</p>

③ 選考委員会

開催日	議事事項	会議の結果
12月24日	<ol style="list-style-type: none"> 平成22年度「第17回コニカミノルタ画像科学奨励賞」選考の件 平成23年度「学会助成案件」選考の件 平成23年度「国際会議助成案件」選考の件 	<p>奨励賞4件、進歩賞5件を選出</p> <p>全員異議なく承認</p> <p>全員異議なく承認</p>